

# CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■ 評価用マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 評価用ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	清仁保育園移転・新築工事	階数	地上2F
建設地	京都府城陽市富野西田部64番1 外	構造	木造
用途地域	地域指定なし、防火地域指定なし	平均居住人員	250 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,400 時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年3月 予定	評価の実施日	2021年6月18日
敷地面積	6,215 m <sup>2</sup>	作成者	北川廣次
建築面積	1,847 m <sup>2</sup>	確認日	2021年6月25日
延床面積	2,626 m <sup>2</sup>	確認者	北尾順彦



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.6** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100%  
 ②建築物の取組み: 83%  
 ③上記+②以外の: 81%  
 ④上記+: 81%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.0**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 1.8

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.6

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 1.5

### LR 環境負荷低減性

**LR のスコア = 3.4**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
利用者に配慮し、F☆☆☆☆を使用している。主要給排水配管は耐用年数が高い材料を使用している。ライフサイクルコストの低減に努め、地球環境保護に配慮している。		特になし。
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
天窗(トップライト)使用している。 JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。	給水 HVP(B)、排水 VP(B)、給湯 SUS(C)、Eは不使用。 0.1 [壁長さ比率] < 0.3。	特になし。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
BPI[m] = 0.58, BEI[m] = 0.67。	ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。	ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率が、一般的な建物(参照値)に対して81%。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される